

# 贈りたい 大賞

—大切な人に贈りたい1冊—

## 大賞受賞作

平成28年度 やまなし読書活動促進事業

### 本を贈ろう

山梨県立図書館 館長 阿刀田 高

子どものころ、だれかから…たとえばお祖父さん、お祖母さん、とにかく親しいだれかから贈られた一冊の本。

—お菓子のほうがよかったのに—

と、そのときは一瞬思ったかもしれないが、お菓子なんかすぐになくなってしまふ。

わけもなく心に残った本…。本が持つ独特な存在感。中身の不思議さ、おもしろさ。字のむつかしいことだって、それを覚え、意味を知った喜びとなる。

本は心に残るのだ。かなり高い確率で一生のサムシングとなって役立ってくれるものなのだ。だから、だれかに心をこめて真剣に本を贈ろう。それは、今でしょ。



山梨県立図書館

〒400-0024 山梨県甲府市北口2丁目8-1

TEL 055-255-1040 / FAX 055-255-1042

<http://www.lib.pref.yamanashi.jp/> 平成28年11月5日発行

大切な人に本を贈ることは、あなたの“想い”を伝えること。

本は、あなたと贈られた人との心を通い合わせ、絆を深めます。  
愛する人へ、大切な家族へ、可愛い孫へ、かけがえのない友へ…。  
もしあなたが様々な場面で、大切な人に本を贈るとしたら、  
どんな本を、どのような理由で選んで贈りますか？

応募総数 3,201 点、みなさまからいただいた、たくさんの“想い”。  
さまざまな想いを、ありがとうございました。



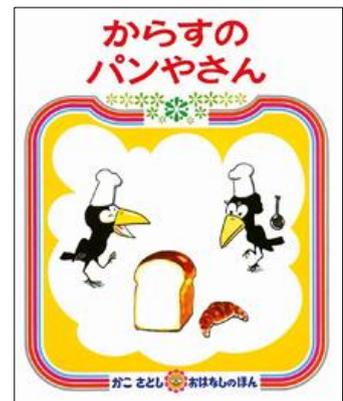
## 2人のお姉ちゃんへ

山田光香俐さん（双葉東小学校）

『からすのパンやさん』

かこさとし／作・絵 偕成社

私が小さいころ、絵本を読んでくれたお姉ちゃん。パンの絵のページを開いてみんなでワクワクした気持ちが忘れられません。今は、「からすのパンやさん」のお父さんやお母さんみたいに毎日、おおいそがしになっちゃったね。たまには、ゆっくりとおいしいパンを食べながら、いっしょに本を読みたいな。お姉ちゃん、大好き。



## 娘へ

佐野敏昭さん（習志野市）

『ねえだっこして』

竹下文子／文、田中清代／絵 金の星社

ある晴れた休日、ベビーカーには小さな妹が乗っていました。少し前までそこはあなたの場所でした。「だっこして」と恥ずかしそうに見上げるあなた。「もうお姉ちゃんだから」と叱ると、もう「だっこ」を言わなくなったあなた。我慢していたんだね。いまはすっかりママになったあなたのあのときを思い浮かべ、私は涙が出ました。



## 就活中の姉へ

小澤日菜子さん（都留高等学校）

『何者』 朝井リョウ／著 新潮社

リクルートスーツという戦闘服をまとい、今日も姉は社会へ紛れる。就活という闘いは、企業やライバルと闘うのではなく、自分の中の「何者」かと闘いまた新しい「何者」かに成るための険しく遠い道なのだろう。前を見据えて、踏ん張って。私はあなたの傍に居る。この物語とともに、将来に向かって闘う姉にエールを贈りたい。

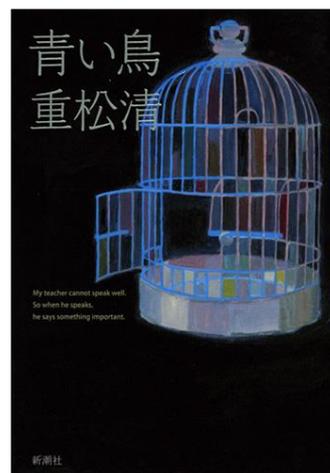


## 友人へ

根野仁美さん（山梨英和大学）

『青い鳥』 重松清／著 新潮社

ひとりぼっちの心に寄り添う村内先生の言葉に、ただそばにいてくれる「あたたかさ」をかみしめる。ひとりで抱え込んでしまう人だから無理をしていないか心配だけど、頑張りすぎてしまう君に私ができるのは多分そばにいることなのだろう。自分を伝えるのが下手な私の隣にいてくれることの感謝とともに、この本を贈りたい。



## いじめに苦しんでいる人へ

島田萌花さん（鯉沢中学校）

『完全版 いじめられている君へ いじめている君へ  
いじめを見ている君へ』

朝日新聞社／編 秋元才加／ほか著 朝日新聞出版

この本は、私が苦しんでいた時に一・二年生の先生に贈られた本です。この本をもらった時、心の中に「ぼっ」と明かりが灯りました。きっと、この本を読んだ君は勇気ももらえるはず。著名人六十三人からの心のこもったメッセージは、君の心をうごかしてくれます。自分のみかたがない人も、やさしく応援してくれます。



## 贈りたい本大賞 優秀賞

- 齊藤芽依さん（都留高校）「あばあちゃん」：『つみきのいえ』加藤久仁生／絵，平田研也／著（白泉社）  
宮浦龍麻さん（都留高校）「小学生の弟」：『こびとづかん』なばたとしたか／さく（長崎出版）  
雨宮 蒼さん（都留高校）「友達」：『西の魔女が死んだ』梨木香歩／著（新潮社）  
一ノ瀬愉斗さん（甲府南高校）「未来の私の子ども」：  
『おやすみゴリラくん』ペギー・ラスマン／作（徳間書店）  
中村英里さん（甲府南高校）「母へ」：『赤毛のアン』L.M.モンゴメリ／作（講談社）  
伊藤瑞穂さん（山梨県立大学）「姉」：  
『いもうとのにゅういん』筒井頼子／さく，林明子／え（福音館書店）  
大橋花奈さん（山梨県立大学）「母」：『博士の愛した数式』小川洋子／著（新潮社）  
植松千恵さん（甲府西高校）「親」：『ツナグ』辻村深月／著（新潮社）  
広瀬 凜さん（甲府西高校）「私を支えてくれる両親」：  
『おおきな木』シェル・シルヴァスタイン／さく・え（篠崎書林）  
宮下 浩さん（甲府西高校）「弟」：  
『おばけこわくないぞ！』石津ちひろ／作，石井聖岳／絵（あかね書房）  
弦間夏子さん（甲府西高校）「音楽をやっている全ての人」：  
『世界でいちばん貧しくて美しいオーケストラ』トリシア・タンストール／著（東洋経済新報社）  
山内敦貴さん（甲府西高校）「癒されたい人、ねこ好きの人」：  
『ねこ歩き』岩合光昭／著（クレヴィス）  
寺田喜子さん（甲府西高校）「悲観的・ネガティブに生きるあなたへ」：  
『生命の炎は高く』マーク・シュライバー／作（偕成社）  
河野優希さん（市川高校）「親」：『世界から猫が消えたなら』川村元気／著（小学館）  
榊原由布子さん（市川高校）「故郷を離れて暮らす20歳の姉へ」：『ツナグ』辻村深月／著（新潮社）  
笠井清花さん（甲府昭和高校）「お父さん」：『博士の愛した数式』小川洋子／著（新潮社）  
小尾風歌さん（甲府昭和高校）「従弟」：『左手一本のシュート』島沢優子／著（小学館）  
小原莉央さん（甲府昭和高校）「いろいろな人」：  
『どんなかんじかなあ』中山千夏／ぶん，和田誠／え（自由国民社）  
石原琉愛さん（昭和町）「ひいおじいさん」：  
『時をつなぐおもちゃの犬』マイケル・モーパーゴ／作，マイケル・フォアマン／絵（あかね書房）  
森本浩世さん（奈良市）「20代からのずっと大切な親友 和井田有香さんへ」：  
『ヒヨコノアルキカタ』あさのますみ／文，あずまきよひこ／絵（KADOKAWA）  
中村梨愛さん（笛吹市）「おじいちゃん・おばあちゃん」：  
『うみの100かいだてのいえ』いわいとしお／作（偕成社）  
中島知晴さん（笛吹市）「3年後の娘」：  
『みんなのなやみ 2』重松清／著，100%Orange／装画・挿画（理論社）  
たかはしなごみさん（上野原市西原小学校）「たんにんのせんせい」：  
『あさがお』荒井真紀／文・絵（金の星社）

## 学 校 賞

**阿刀田高賞** 山梨県立市川高等学校 山梨県立甲府昭和高等学校 甲斐市立竜王北中学校

山梨県立甲府南高等学校 山梨県立都留高等学校 山梨県立甲府西高等学校

山梨県立白根高等学校 山梨県立富士北穂高等学校 山梨県立韮崎工業高等学校

山梨県立巨摩高等学校 大月市立猿橋中学校 上野原市立西原小学校